

平成20年度第7回 下山地域会議 会議録

【日時】平成20年11月10日(月) 19:00~21:15

【場所】下山支所2階大会議室

【出席者】委員 13名出席

事務局 加藤支所長 原田 西山 川合 加藤

【次第】1 あいさつ

2 会議録署名委員指名

3 前回会議録の承認

4 協議事項

(1) 分科会のまとめと事業計画の承認について

(2) これまでの振り返り

(3) 視察研修について

(4) 区長会・コミュニティ会議との情報交換会について

5 今後の予定

---

【内容】

1 あいさつ

2 会議録署名委員指名

鈴木政彦委員を指名

3 前回会議録の承認

全委員承認

4 協議事項

(1) 分科会のまとめと事業計画の承認について

(ファシリテーター) 今日、事業計画(案)の承認と、今後につなげるための振り返りをしたいと考えています。事業計画の承認について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 2つの事業がありますが、まず「子育て支援環境整備事業」について説明させていただきます。分科会で、子どもの遊び場と親たちの交流の場づくりについて検討いただいています。その中で、遊び場や親たちの交流の場があるにも関わらず地域住民が知らないという状況があるということで、自治区にも協力をお願いして、自治区内にどんな遊べる場所や施設があるかをマップにして配布すればいいのではないかと考えています。

(会長) それでは、承認の採決をさせていただきます。子育て支援環境整備事業の内容について承認いただける方は挙手をお願いします。

挙手全員でありますので、承認ということにさせていただきます。

(ファシリテーター) 2つ目の事業について説明を事務局よりお願いします。

(事務局) 「元気しもやま推進プロジェクト」について説明させていただきます。これは「食」と「住」ということで、下山の良さを広めるということを目指した“みりんプロジェクト”の分科会を

事業化したものです。具体的な内容につきましては、子どもたちに食べさせたい我が家の自慢料理といったことで、料理コンクールを開いて優秀作品については、学校給食とか下山のイベント等で紹介し、下山の野菜が改めておいしいと気づいてもらうという取り組みがまず1つ。2つ目が皆野菜を作っていますが、自家用野菜が余ったら地域の人はどうしているかを調査するものです。調査を行い、捨ててしまっているようであれば、近所に配布したり交換したりとか、無人販売とか直売所に持ち込むといったシステムづくりが考えられないかということでもあります。3つ目は、安心安全な農作物づくりについて実地研修とか講習会とかを行い、安心安全な下山産の農産物の評価アップが図れないかということでもあります。

(会長)「元気しもやま推進プロジェクト」の事業計画を承認いただける方は挙手をお願いします。挙手全員でありますのでこの事業は承認されました。

(ファシリテーター)皆さんの協力により2つの事業が承認されました。

(2) 今後に繋げるための振り返り

(ファシリテーター)今後に繋げるため、今までの振り返りをさせていただきます。今まで地域会議を行ってきた委員さんの率直な意見を発表いただきと思います。

(委員)下山はこういった地域であるといった地域性についての共通認識があったらいいと思います。

(委員)若い人の意見や一般の住民の意見や知恵を吸い上げるような場があったらいいと思いました。また、地域会議だけでなく、他の組織と関連性をもたしていくことが必要であると思います。地域会議委員として一年に1回は研修に出るような場が欲しいと思いました。

(委員)テーマを絞って整理をしないと、会議が会議になりません。今後は具体的にテーマを絞って議論をしたい。達成感は事業化することにあると思います。

(委員)委員だけで検討するのではなく、第三者あるいは有識者も交えて意見交換をしていくと、事業化がでるスピードが速くなると思いました。

(委員)地域会議とコミュニティ会議とのつながりがみえてきません。皆から幅広い意見をもらうべきだと思います。

(委員)コミュニティ会議は発足して日が浅くまだ軌道に乗っていません。コミュニティ会議や地域会議だけに固まらなくてもっと広くの情報を取り入れられるといいと思います。

(ファシリテーター)ありがとうございました。今の意見を踏まえてこれからどうしていったらいいか発表いただきたいと思います。

(委員)有識者や第三者を入れて意見交換をしていったほうが話が進むと思います

(委員)事業実施に向けて外部の人を含めた委員会を設けたらと思います

(委員)地域会議とコミュニティ会議が意見交換をしていく仕組みをつくるべきだと思います

(委員)ある程度方向性が見えてきたら、実行をしていく部隊を立ち上げていくことが必要であると思います

(委員)新しい実行部隊をつくるのもいいのですが、下山の中で既に活動しているグループがあるので、その団体を把握してその組織をバックアップして一緒に取組んでいけるといいと思います。

(委員)子どもや若者の意見を聞く機会をつくってはと思います。

(委員)論点がずれないようにキーワードを決め論点を整理しないと意見集約ができないと思います。

(ファシリテーター)どうしたら論点整理ができ、論点が絞られた議論ができると思いますか。

(委員) 村時代から課題は同じであります。繰り返し議論をすることは大切ですが、出発点に到達するまえに疲れてしまいます。テーマは出つくしているのに、任期中に行うことはこれにしようという決め込みの作業がなされていません。決め込んでから議論をしないといけないと思います。

(委員) 事業化したらホーローアップをしていかないといけないと思います。

(委員) 7市町村が合併したので、それぞれ地域の特性があり個性が違うのですが、予算執行は画一的であると思います。市の予算執行ももう少し弾力性を持たせていただきたいと思います。

(ファシリテーター) 今日の会議はいろいろな意見出しということで意見を出していただきました。これを事務局でまとめさせていただき、次回報告させていただきます。

### (3) 視察研修について

山梨県北杜市須玉町に「おいしい学校」という施設があります。廃校を利用した施設で、コンセプトは食をテーマにした複合施設で3世代交流ふれあいの里であります。食をテーマにした分科会もありますので、事務局で日程調整をして後日通知します。

### (4) 区長会・コミュニティ会議との情報交換会について

区長会及びコミュニティ会議との情報交換会を12月19日、金曜日に行います。後日通知をさせていただきますのでよろしくお願いします。

### (5) 今後の予定

下山中学校2年生が「下山未来創造プロジェクト」ということで、過疎問題とその取り組みということで研究事業を行います。参加できる委員さんは、参加をお願いします。

農林業分科会が、11月17日、月曜日に集落営農についての勉強会を開催します。分科会以外の委員さんにおきましても参加いただける方の参加をお願いします。